

一 般 質 問 要 綱

平成 23 年第 8 回 12 月定例会

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	9	渡 部 信 夫	1 市有集会施設の譲渡について	(1) 譲渡交渉の進捗状況について 譲渡交渉はどの程度進んでいますか伺います。 (2) 譲渡上の問題点について 譲渡交渉上、どのような問題提起がなされていますか伺います。 (3) 地区所有集会施設との負担格差の解消について 譲渡完了までの期間において、市民の負担格差をどのように解消する考えですか伺います。
			2 原発事故の損害賠償請求に関する対策について	(1) 原発事故損害賠償請求支援センター(仮称)の開設について 東京電力の相談窓口において被害者がアドバイスを受ける構図は正常な事務手続きとは言い難い。市は損害賠償請求手続きを支援する窓口を独立した組織として設置し対応すべきと考えますがいかがですか伺います。 (2) 市が管理委託する観光関連施設及び補助金交付団体等について ア 被害状況を伺います。 イ 損害賠償請求手続きの状況を伺います。 ウ 今後の支援策について伺います。 (3) 自治体の損害賠償請求について ア 損害賠償請求の対象となる経費について伺います。 イ 損害賠償請求の進め方を伺います。
			3 東日本大震災復興特別区域法への対応について	(1) 同法の概要について 同法における主旨、復興特別区域の定義、さらには復興を推進するためにどのような措置が図られるのか概要を伺います。 (2) 本市における対応について ア 本市においてはどのようなメリットがありますか伺います。 イ 復興推進計画等の進め方を伺います。
			4 政府の T P P 参入検討への対応について	(1) 政府の進め方について 市長は過去に農業改革の内容を慎重に見極めて具体的に行動するとの答弁をされましたが、大震災後の復興も進まない段階での拙速な T P P 参入検討表明をどのように捉えていますか伺います。

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				(2) 今後の行動について 被災県内の首長として、今後どのような行動をしていく考えですか伺います。
2	7	渡部 一 樹	1 産業振興について	(1) 農林業、商工業、観光業それぞれの短期、中長期的視点に立った場合の産業振興策と現状の課題について見解を伺いたい。 (2) 農業の 6 次産業化について今後の進め方を伺いたい。 (3) 今後の企業誘致活動の考え方について伺いたい。
			2 小学校の統廃合と子育て支援について	(1) 小学校の統廃合について市民とともに議論を開始する時期に来ていると考えるが、見解を伺いたい。 (2) 小学校統廃合と幼保一体化の関連性をどのように考えるか見解を伺いたい。 (3) 子育て世代を対象にした住宅政策が必要と考えるが、見解を伺いたい。 (4) 「こども課（仮称）」を設置する考えはあるか見解を伺いたい。
3	2 3	佐原正秀	1 サステナブル（持続可能）度調査に見る本市の対応について	(1) 本市の現状と今後の課題について (2) 行政体制（マネジメント）づくりについて (3) 環境の質（大気、水質、土壌）への取り組みについて (4) 地球温暖化の対応について (5) 廃棄物対策について (6) 交通マネジメントの取り組みについて (7) 都市生活環境の対応について (8) エネルギー対策について
			2 森林再生の取り組みについて	(1) 森林環境アドプト制度の取り組みは (2) 森林経営を支えるシステムの構築づくりは (3) 森林売買届け出の対応は
			3 空き古民家の実態調査と活用検討について	(1) 物件調査の庁内プロジェクトチームの発足は (2) 空き家の紹介システムづくりは (3) 助成措置の検討は
4	8	江花圭司	1 喜多方の価値を高めるための施策「国の登録有形文化財への支援について」	現在、喜多方では国の登録有形文化財に 51 件を目標に申請中で、現在、喜多方では 26 件が登録有形文化財になっています。現在、それらの登録有形文化財に関しては市の制度で固定資産税の減免措置がありますが、今年度までは補修改修に関して国の補助制度がありましたが今年度末でなくなることについて、来年度以降の支援制度をどのよう

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				に考えているかお伺いいたします。
			2 喜多方の価値を高めるための施策「地域資源である歴史的な景観に寄与してきた建造物を市独自に登録する制度について」	<p>現在の喜多方には 4,100 棟の蔵や歴史的な景観に寄与してきた建造物が数多く残存しています。しかし、規制や保全の制度もない状態で、蔵や歴史的な景観に寄与してきた建造物は生活文化と密接にからみ、来訪者にとって喜多方の文化を感じる重要な資源となってきました。</p> <p>蔵のことに關しては、何度か過去の一般質問にあったように現在は蔵補修に 5% の補助など、微々たる支援で日本一の「蔵のまち喜多方」は、「蔵のあるまち」と言われている現状も否めません。他地域に類を見ない資源があるにもかかわらず活用しきれていないのが現状ではないでしょうか。</p> <p>補助率が低い理由に 4,100 棟もある蔵を公平に補助、支援しなくてはならないというのが市当局の見解だと思います。しかし、4,100 棟ある蔵の中には、守り抜こう活かしていこうと尽力されている蔵と、持ち主もいなくなり手入れも行き届かない朽ち果てていく蔵もあります。保全や活用に尽力されているがんばっている方々に対しての支援を望みます。また、歴史的な景観に寄与してきた建造物に關しても同じことが言えます。</p> <p>現在、市の制度として「景観形成重点地域内の景観に配慮するための修景工事経費」の支援により面的整備が行われはじめています。</p> <p>そこで、これからの重要な喜多方の資源としての価値を明確化し、情報ストック、保全活用の一助となるよう蔵や歴史的な景観に寄与してきた建造物を市独自に登録する制度で支援対象の明確化ができないかお伺いします。</p> <p>(1) 喜多方の景観形成建造物（蔵、歴史的建造物含む）登録制度の創設について (2) 喜多方における地域資源である景観形成建造物情報の明確化と管理について (3) 蔵や歴史的な景観に寄与してきた建造物解体時における届出制度について (4) 支援を受けるにあたっての公的位置づけによる一般公開と活用について</p>
			3 喜多方の価値を高めるための施策「ま	東京電力福島第一原子力発電所の事故による風評被害の影響で、本市の商工業は甚大

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			ちづくりによる地域活性化について」	<p>な被害を被り、商店街も活気が出ず苦しんでいる現況であります。 「積極的なまちづくりの展開により諸問題・課題を解決していかなければならない。」 という市民の声が種々聞こえてきており、「この時期だからこそ将来を見据え、市民と市が協働して、まちづくりを推進しなければならない。」 と考えておりますが、まちづくりによる地域活性化について質問させていただきます。</p> <p>(1) 現在の進捗状況と今後のスケジュール、まちづくりの方向性について</p> <p>ふれあい通りについては、現在、仲町、中央通り及び下町南部地区において、県による電線地中化を含む県道 21 号線道路改良事業や経済産業省の補助事業である「中小商業活力向上事業」を活用したアーケード撤去・街路灯設置、そして、幻想的な灯籠、花の鉢植や各種イベントなどの推進を実施し、市でもまちなみ整備等で補助を行っておりますが、現在の進捗状況と今後のスケジュール及び市で考えるこの地区のまちづくりの方向性についてお伺いします。</p> <p>(2) 今後の計画等について</p> <p>ふれあい通りに接続する道路について南側方面については順次整備されていく予定であると聞いておりますが、北側方面について、地区の方（上町地区）では古くなった街路灯整備や新たなまちなみ整備等により、活気ある商店街を取り戻し地域の活性化を望んでいるという声が聞こえてきますが、今後の計画等についてお伺いします。</p> <p>(3) 具体的な施策及び北側方面整備の方向性について</p> <p>今後、ふれあい通りの接続道路として重要性が増してくる北側方面整備について、どのような方向性を持ってまちづくりを進めていくのか、具体的な施策及び市で考えるこの地区のまちづくりの方向性についてお伺いします。</p>
5	6	後藤 誠 司	1 震災対策について	<p>3月11日に発生しました東日本大震災では、自然の猛威を目のあたりに致しましたが、本市には会津盆地西縁断層と会津盆地東縁断層の2つの主な活断層が走っておりま</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>す。くしくも今年も、当地にも甚大な被害をもたらした「会津大地震」から 400 年にあたります。</p> <p>そこで本市の震災対策について次の点を伺います。</p> <p>(1) 地震に対する防災対策はどのようになっているか伺います。</p> <p>(2) 学校、体育館、公民館等公共施設の耐震化はどのようになっているのか。又、進捗状況はいかがか伺います。</p> <p>(3) 個人の住宅等の耐震化はいかがか伺います。又、市で実施している木造住宅耐震診断者派遣事業や木造住宅耐震改修支援事業の利用状況はどうか、年次ごとにお示し下さい。</p> <p>(4) 昨年、各戸に配布された地震防災ハザードマップはよくできたマップと思うが、どの程度周知されていると考えますか伺います。</p> <p>(5) 震災発生後の協定団体との連携はどのようになっているのか伺います。</p>
			2 農業者戸別所得補償について	<p>農業者戸別所得補償制度も今年度から畑作物にも対象を広げて実施しておりますが、次の点を質問致します。</p> <p>(1) 本市の加入状況は。畑作物も含めて伺います。前年対比はいかがか。</p> <p>(2) 戸別所得補償額はいかがか伺います。</p> <p>(3) 農業者戸別所得補償が次年度以降も継続されるかの見通しはどうか伺います。</p>
6	4	田 部 輝 雄	1 雇用対策について	<p>(1) オン・セミコンダクター・テクノロジー(株)の企業閉鎖に対する市としての対応について</p> <p>(2) 雇用相談センターに登録されている失業者対策について</p> <p>(3) 来年度高卒者の就職内定の状況と、今後の対応について</p> <p>(4) 除雪オペレーターとして採用する臨時職員は、何名を予定しているのか。旧市町村毎に伺う。</p>
			2 スポーツ施設の使用について	<p>(1) 市内各施設の使用料について</p> <p>(2) 野球場や運動施設の整備及び安全対策について</p> <p>(3) 旧喜多方商業高校のグラウンド及び体育館の活用について</p>
			3 予約型公共交通の	(1) 今年度から実証運転に入っている山都、

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			現状について	高郷地区における取り組み状況はどうなっているか。 (2) 来年度からは熱塩加納、塩川地区が実証運転に入るが、スケジュールはどのようになっているか。当初の計画通りに取り組めるのか。
7	5	小 林 時 夫	1 除雪対策について	(1) 今年度の除雪体制について (2) 歩道除雪について (3) 高齢者の除雪支援について
			2 教育行政について	(1) 通学路の危険箇所対策について ア 通学路の改善状況について イ 通学路の危険箇所整備計画について ウ 通学路の除染対策について (2) 学校施設の整備について ア 冷暖房設備について イ トイレの整備について ウ 防火設備について
			3 各種相談について	(1) 各種相談（法律、行政、人権、消費生活）の実態について (2) 各種相談の今後について
8	1 8	物 江 和 一	1 山口市政の中間総括と課題解決について	将来を担う若者が自信と誇りを持って、いきいきと働ける場、活動できる環境をつくると共に、市民には安堵感を持って暮らせる、ぬくもりのある行政に努め、明るく元気のある喜多方市を創るため、山口市長は市長になられて、2年が経過しようとしている。大地のちから、産業のちから、健康のちから、育みのちから、地域のちからの5つのちからを基本として市政に果敢に取り組んでおられますが、この2年間で振り返り、中間総括と課題解決についての所感を伺いたい。 (1) 農林業、商工業の発展で活力に満ちたまちづくり (2) 人にやさしい健康と福祉のまちづくり (3) 未来を担う子供を大事にするまちづくり (4) 安全で住みよいまちづくり (5) 自然環境と調和した未来にはばたくまちづくり 以上の公約について、実現進捗状況と課題があるとすれば何か。その解決方策は
			2 新潟、福島豪雨災害の復旧状況と今後の見通しについて	先の会津地方を中心とした集中豪雨では市内の被害総額が約 23 億 3 千万円という甚大な被害となり、国の激甚災害に指定され復旧に着手されたと聞くが、災害発生から 5 ヶ

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>月経過した現在でも目に見えた進捗はなく、降雪を目前に住民の不安は高まっている。これが復旧の現状と今後の見通しについて伺う。</p> <p>(1) 県管理施設の河川 14 カ所、砂防 1 カ所、道路 10 カ所、橋 2 カ所、特に県道喜多方・西会津線の大窪橋、通称釜の脇、新郷停車場線、県営荻野漕艇場の復旧状況と今後の見通し</p> <p>(2) 市管理施設とその他で市道 42 カ所、農道 26 カ所、林道 31 カ所、農地 100 カ所、農業用施設 37 カ所の復旧状況と今後の見通し</p> <p>(3) (2)のうち、激甚災害に指定された箇所と財源内訳は（全体的に）</p> <p>(4) 国の事業に該当しない農地や農業施設の復旧状況と今後の見通し及び市からの原材料や補助金交付の予算計上は</p>
9	12	長澤勝幸	1 学校給食と食の安全について	<p>(1) 放射線に対する検査体制の充実について</p> <p>(2) 食材の管理体制について</p>
			2 下水道事業の取り組みについて	<p>(1) 事業の見通しについて</p> <p>(2) 受益者の負担金・分担金について</p>
10	20	齋藤勘一郎	1 観光振興について	<p>(1) 山のみち地域づくり交付金事業(旧緑資源幹線林道)の全線開通の見通しについて</p> <p>(2) 開通に伴う地域振興策について</p> <p>(3) 県道熱塩加納・山都・西会津線の一ノ俣橋の架けかえ及び周辺の改良整備について</p>
			2 風評被害対策について	<p>(1) 本年中における小・中学校を対象とした体験農業の昨年と比較した実績について</p> <p>(2) 今後の対策について</p>
11	13	五十嵐三重子	1 中学校3年生までの医療費無料化について	<p>(1) 本市の現状について</p> <p>(2) 他自治体の取り組み状況について</p> <p>(3) 子どもの命を守るという観点から医療費無料化を中学3年生まで拡大すべきと思うが見解を伺う。</p>
			2 プレミアム付商品券発行事業補助金について	<p>(1) 第1弾のスーパープレミアム商品券の経済波及効果について</p> <p>(2) 第2弾スーパープレミアム商品券発行事業補助金額が少ないと思うが見解を伺う。</p>
			3 幼保一体化について	<p>(1) 喜多方市幼保一体化新システム庁内検討委員会が設置されたが、これまでの検討経過について伺う。</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				(2) 新システムの概要について (3) スケジュールについて
			4 放射能対策について	子ども達へのバッジ式線量計導入後の状況について
1 2	2 5	五十嵐吉也	1 農業振興地域の見直しについて	喜多方市と会津若松市を結ぶ会津縦貫北道路の喜多方―塩川インターチェンジ間は去る 11 月 6 日に開通しました。 所要時間短縮や観光、物流面などで利便性向上が期待されます。 地域間の交流を促進し、本市の均衡ある発展を図るためにも沿道と一体となった取り組みの充実が求められています。 関柴町地区内の農業振興地域の見直し計画についてお伺いします。
			2 公務員給与の削減について	政府は、人事院勧告の実施を見送り、国家公務員給与を平均 7.8%削減する臨時特例法の成立を目指す方針を確認し、東日本大震災の復興財源に充てると表明しました。 給与削減法案は、国家公務員の現行の俸給表を据え置いたまま、13 年度末まで基本給を職責に応じて、10%、8%、5%削減する内容であります。 当市では、ボーナスの減額分と合わせ、年間どのくらいの人件費削減につながるのかお伺いします。
			3 固定資産税の減収額について	総務省は、24 年度の固定資産税収について全国で 23 年度比約 4,000 億円の減収になるとの試算をまとめました。 東日本大震災なども影響し、減収額は過去最大規模となる見通しであります。 当市の固定資産税の試算額についてお伺いします。
1 3	1 6	佐藤一栄	1 喜多方市予約型乗合交通実証運行について	(1) 山都地区、高郷地区の実証運行実績についての効果と問題点について伺う。 (2) 平成 24 年度実証運行予定地区の今後の進め方について伺う。
			2 林業振興について	(1) 平成 23 年度事業における公有林間伐事業が完了しようとしています。喜多方市森林整備加速化プロジェクトとしてはオフセット・クレジットの売買契約を進めるために、どのような PR を行っているのか伺う。 (2) 今後、喜多方市の総合計画でも取り上げられているが、森林整備の推進をどのように進めて行くのか伺う。

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			3 観光産業について	(1) 会津全地域と米沢圏域の広域的な観光 PR を図るため、今後の進め方について伺う。 (2) 平成 25 年 NHK 大河ドラマ「八重の桜」が決定した事で若松市では早くも取り組みが進んでいますが、喜多方市としては会津観光圏域で、どのような取り組みをするのか伺う。
			4 東日本大震災後の米をめぐる状況について	(1) 喜多方市における平成 23 年産米に対する生産数量目標と生産数量実績又、生産調整目標面積と実績について伺う。 (2) 喜多方市における平成 23 年産県内地域間調整の実績と相互のメリットについて伺う。 (3) 平成 24 年度における米の生産調整の内、県内地域間調整の取り組みと今後の進め方について伺う。
1 4	1 4	遠藤金美	1 喜多方市地域公共交通総合連携計画の進捗状況について	喜多方市予約型乗合交通について (1) 山都、高郷地区の実証運行状況について ア 利用状況（登録者数、利用者数、利用者の反応（声））と改善・見直し点について伺いたい。 イ 運行経費で前年に比べ、どの位の違いが生じているか。 (2) 他地区への実証運行の実施時期と事業スケジュールはどのようになっているのか。 (3) 喜多方市地域公共交通会議の開催は、いつ頃、予定されるのか。
			2 放課後児童クラブ事業について	(1) 各学校の利用状況と保護者の反応・評価点、また、課題点があれば伺いたい。 (2) 高学年に試行された小学校は、来年度以降も継続されるのか。また、他の小学校での受入れ拡充の考えはあるのか。
			3 水源の里について	(1) 第 5 回全国水源の里シンポジウムについて ア どのような効果的な意見交換がなされ、過疎対策としてどのような話し合いが交わされたのか伺いたい。 イ 福島原発事故発生後の開催で、このことがとりあげられたのか。また、福島県・本市へのイメージをどのようにもたれていたのか。
			4 防災行政対策について	(1) 各公共施設の放送機器並びに防災行政無線の調査点検・整備について伺いたい。

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>(2) 集中豪雨時の広報のあり方について伺いたい。</p> <p>(3) せき止め湖の恐れのある地区、集落の把握状況とその対策はどのようになっているのか。</p> <p>(4) 河川の立木伐採計画は、どのようになっているのか。</p> <p>(5) 橋梁長寿命化計画の策定の進捗状況はどのようになっているのか。また、優先順位はどのような整備計画で進められるのか。</p>
15	1	矢 吹 哲 哉	<p>1 原発事故対策について</p> <p>2 「第5期介護保険事業計画」の策定状況について</p> <p>3 清流事業の現状と今後の計画について</p> <p>4 地域防災計画の見直しについて</p> <p>5 新市建設計画（合併特例債事業）実施による合併 10～15 年後の市財政のシュ</p>	<p>(1) 市独自で農産物の検査体制の整備の要望が強いが、なぜ行わないのか。（検査機器の整備と人員の配置）</p> <p>(2) 損害賠償請求を市独自で行うのか。市が率先して賠償請求を行う必要があると考えるが、市の考えを伺う。</p> <p>(3) 年末から冬にかけて、風評被害対策で計画、検討している事は。思いきった企画で情報発信が必要と考えるが、具体的に検討している事はあるのか。</p> <p>(1) 「事業計画」の決定スケジュール予定は、今後どうなるのか。</p> <p>(2) 「日常生活圏域ニーズ調査」の内容、要求の特徴は</p> <p>(3) 「ニーズ調査」の内容は、事業計画に反映されているのか。 ア 「特養ホーム」待機者の改善は、進むのか。 イ 在宅サービスの充実は、どう図られるのか。</p> <p>(4) その他、第5期計画の特徴点は</p> <p>(1) 清流事業の現状と今後の課題は</p> <p>(2) 今後、予算をとって計画的に進める考えはないのか。</p> <p>(1) 今後の見直しの計画、スケジュールは</p> <p>(2) 市独自に次の点は、すぐに取り組むべき課題と考えるが、考えを伺う。 ア 避難経過、場所の再点検徹底。 イ お年寄り等の対策の再確認徹底。 ウ 行政区による自主防災組織の確立。</p> <p>(1) 地方交付税が合併 15 年後には、大幅に減る事になるが、どれくらい減る事になるのか。</p> <p>(2) 10～15 年後の市の財政規模と公債費の</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			ミレーションについて	比率は、どれくらいになるのか。 (3) 事業の見直し、経費の節減等の方針、計画は
16	10	富田 幸雄	1 福島第一原発事故の影響について	(1) 落ち葉等の処理について 落ち葉等の処理は環境センター山都工場に搬入され焼却されているが、放射性物質が含まれていると思うが、山都工場での処理には問題がないのか伺う。 (2) 本市では各小学校に農業科が設けられ、「農業」に対する理解を深めようとしているが、堆肥づくりをしている小学校も多くある。堆肥の多くの部分は落ち葉や草で占められている。この落ち葉等にも放射性物質が付着していると思うが、問題がないのか伺う。 (3) 各地で除染を進めているが、川を通じて、その水は新潟の海に行き着く。汚染された水が集まる「海」への影響をどのように考えるか。
			2 農作物・食品の放射能測定器について	(1) 1月に導入される機器と現在、福島県で測定しているものとの違いは何か。価格に大きな開きがあるようだが、精度などの問題はないのか。 (2) 導入日時は特定できるか。 (3) 今でも健康を心配して、市で測定をして欲しいとの要望がある。導入までの空白期間に個人的要望を満たす方法はないのか。 (例えば、個人負担を補助するなどの方法) (4) 導入後の活用計画とはどのようなものか。
			3 本市の「米」について	(1) 本年の総収穫量はどうか。 (2) 昨年と比べて、売り上げの状況はどうか。 (3) 福島市大波地区の暫定基準を上回る「米」の影響はどのようなものか。 (4) 農協との連携はどのようなになっているか。
17	3	坂内 鉄次	1 環太平洋経済連携協定(TPP)について	(1) 環太平洋経済連携協定(TPP)の交渉参加をどう考えますか。 (2) 協定により地域経済社会はどうなっていくますか。 (3) 本市の対応についてお伺いします。
			2 指定管理者制度導入施設の管理運営に	(1) 図書館・美術館について、どう総括していますか。

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
			について	(2) 利用料金制度導入の効果についてお伺いします。 (3) 指定管理委託料は事業実績を踏まえて精算すべきではありませんか。 (4) 市からの公金が適切に使われているか監査をしていくべきと思いますが、お伺いします。
			3 岩月町入田付地域振興について	(1) 小学校跡地利活用についてお伺いします。 (2) 上水道の早期着手を図るべきと思いますが、お伺いします。 (3) 現在、地域住民が飲用している飲み水の安全性についてお伺いします。
18	15	渡部孝雄	1 行財政運営について	(1) 総合計画見直しに当たっては人口、市内総生産ほか主要指標を変更しないとの判断が示された。これは市長において、スピード感を持って有効かつ迫力のある政策を展開する覚悟と推察される。市長の見解を伺う。 (2) 当市の財政規模は一般会計において標準財政規模で約 160 億円であるが、23 年度 12 月補正予算では 249 億円となっている。財政規模の適正水準を示せ。財政規模はすなわち仕事量と考えられる。定員適正化計画との関係についても示せ。 (3) 市役所職員の給与水準は国の平均給料と比較したラスパイレス指数で 100.9 となっているが、国家公務員を上回る格差が生じた要因は何か。また、手当を含めた給与制度の見直しをする考えはあるか。 (4) 21 年度決算でみると補助費等は 40 億円で、一般財源から 21 億円が充当され歳出の構成比率は人件費の次に多い 16%である。財政健全化の重要項目である負担金、補助金の見直し基準を示せ。また、団体運営経費を補助している件数、補助金総額及び単なる情報収集のみの負担金の件数、負担金総額についても示せ。
			2 都市マスタープランについて	(1) 都市計画では公共施設の配置が人の流れを作り、生活の利便性にとっても重要なポイントとなる。本案では道路、公園、用途地域指定の方向性を定めるにあたって合併特例債を活用した公共施設整備計画が数多く予定されていることとの関係が新本庁舎を除いて示されていない。どのよ

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>うな考えか。</p> <p>(2) 「住んでみたい都市ナンバーワン」を目指すぐらいの都市の魅力づくり、住環境の整備を期待する。プラン策定にあたって、定住人口を増やすため、どのような構想、見込みを持っているのか。</p> <p>(3) まちづくりの進め方では、市民自らが話し合い、ルール作りをしながら地区計画を提案するとしている。住民が組織化されていない地域も多いがどのような進め方を考えているか。</p>
		3 産業政策について		<p>(1) 総合計画の目標人口は平成 28 年度において 53,200 人である。人口は働く場の大きさに比例する。おおむね平均求職者数は 1,500 人であることから、その程度の規模の雇用拡大策が必要と考える。雇用拡大策についてはどのような構想、見込みを持っているか。</p> <p>(2) 農林業だけで市全体の GDP と雇用を牽引・確保することはできない。平成 21 年段階で農業産出額 110 億円、商業販売額 600 億円は横ばい、工業製品出荷額 680 億円は 18 年度比 350 億円、3 割減となっている現状を打開し、市内総生産平成 28 年度目標 1,533 億円を達成し得る全産業に拡大したビジョンを示せ。</p> <p>(3) 産業活性化施策の一つとして経営者研修、起業家人材育成の企画・支援を求める。起業家育成では、現役を引退し、それぞれの分野で技術・技能を持ち、経済的にも多少の余裕のある方々の参加を促すことも現状打開策になると考える。当局の見解を伺う。</p>
19	2	田中雅人	1 「原発震災」に関連して	<p>原発事故から 9 ヶ月、未だ事故は収束をみていません。</p> <p>(1) 本市の放射能汚染状況の認識を伺う。</p> <p>(2) 本市の除染計画について伺う。</p> <p>(3) 子供たちの健康を守るための対策は何かを伺う。</p> <p>(4) 本市への避難者に対する情報提供等、十分に対応されているのか伺う。</p>
			2 本市の大型事業計画について	<p>合併特例債の 5 年延長を受けて、大型事業計画の見直しが必要と考えるが見解を伺う。</p>
			3 「デマンド交通」について	<p>(1) 利用状況を伺う。</p> <p>(2) 利用者の意見や苦情は何か、その対応に</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>ついて伺う。</p> <p>(3) 他地区の今後の計画について伺う。</p>
			4 「住宅リフォーム助成制度」(仮称)の創設について	<p>地域経済を元気にする対策が本市の雇用対策を含め、打つべき施策であると考えます。</p> <p>会津地域でも南会津町、会津若松市、西会津町が実施し、効果が大きいと聞く。市が認識している経済効果を伺う。</p>
20	22	齋藤 仁一	1 原発事故による放射性物質対策について	<p>(1) 原発事故後の放射能汚染によって、市は汚染状況の把握やその後の取り扱いについて対応してきたが、この放射能汚染に対してどのように捉え、対策を講じてきたのか、市の見解を伺いたい。</p> <p>(2) 放射性物質への対策では、国・県が進める線量低減化事業、線量計等整備事業を予算化した但、実態は、行政区や個人の判断に委ねてきた経過である。今後、このような放射性物質対策事業実施に向けては、市の判断を示し対策を講じるべきと考えるが、市の対応について伺いたい。</p> <p>(3) 放射性物質の測定については、国等から貸与された空間線量測定機器や今後整備される自家用野菜等の簡易型測定機器が活用されるが、人的整備も含めた体制作りが必要と考える。市としての具体策を伺いたい。</p> <p>(4) 原発事故による損害賠償問題については、市も窓口設置等積極的な対応を図ったが、今後専門家と連携をして対応すべきと考える。市の見解を伺いたい。</p>
			2 農林業の活性化について	<p>(1) 農林業にとっても、放射性物質がどうなっているのか、この実態を把握する必要がある。田畑や森林の土壌検査、農畜産物や山菜の検査等の体制整備と来年度に向けた具体策について伺いたい。</p> <p>(2) 農林業にとっては、担い手確保が最重要課題であるが、来年度の市の方針と具体策について伺いたい。</p> <p>(3) 森林面積が広大な本市にとって林業の再生は、重要課題である。特に、原発事故後の再生エネルギーへの転換が求められているので、バイオマス燃料を考慮した森林再生と林業による雇用創出を図るべきと考えるが、市の考えを伺いたい。</p>
			3 第5次介護保険計画について	<p>(1) 市の介護保険運営協議会では、第5次計画に向けてどのような協議がなされてい</p>

通告順	議席番号	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
				<p>るのか。また、答申はいつ出されるのか伺いたい。</p> <p>(2) 介護保険法が改正され、来年 4 月から在宅支援における 24 時間の定期巡回、随時対応の訪問介護と訪問看護の連携が打ち出されたが、この事業について、第 5 次計画にはどのように反映されるのか、また、介護保険運営協議会ではこの件に関してどのような協議がなされたのか、伺いたい。</p> <p>(3) また、同法の改正によって、複合型サービスが創設され、小規模多機能型居宅介護と訪問介護の連携が具体例としてあげられているが、この事業についても第 5 次計画にどのように反映されるのか、また、介護保険運営協議会ではこの件に関してどのような協議がなされたのか、伺いたい。</p> <p>(4) 介護報酬単価について国は、介護労働者の処遇改善のために、介護報酬単価を増額する方針を示したが、市では改正を前提に協議されているのか。また、介護報酬単価が改正され増額されるとすれば、それは介護労働者の処遇改善につながるのか、伺いたい。</p>